令和元年度 神奈川県立横浜明朋高等学校 不祥事ゼロプログラム実施状況

○　項目・目標別実施結果

項　　目	目　　標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	○教育公務員としての責任を自覚し、法令遵守意識の向上を図り、公務外非行を未然防止する。	①事故防止会議において職員啓発資料や事例集を基に職員全員を対象とした職場研修を実施した。 ②管理職による面談等を通して、不祥事防止意識の徹底を図った。 研修等を通じ、職員の法令遵守意識を醸成できた。
セクハラ、わいせつ行為の防止	○人権を尊重し、セクハラ（スクール・セクハラ含む）やわいせつ行為の発生を未然に防止する。	①職員啓発資料や事例集を基に職員全員を対象とした職場研修を実施した。また、人権研修会等を通して人権全般について理解を深めた。 ②管理職による面談を通して事故防止に努めた。 ③生徒とのSNSの禁止など連絡方法について確認し、不祥事防止意識の徹底を図った。 研修等を通じ職員の事故防止意識が向上した。
体罰、不適切な指導の防止	○生徒の人権を尊重し、体罰、不適切指導の発生を未然に防止する。	①職員啓発資料や事例集を基に職員全員を対象とした職場研修を実施した。 ②生徒指導には基本的に複数で対応した。 人権研修等を通し職員の意識が向上した。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	○点検体制を再確認し、定めたマニュアルに基づき確実に業務を行う。	①該当業務を行う前に、職員全員で点検体制及び業務マニュアルの再確認を徹底した。 ②成績処理及び進路関係資料に係る事故の事案について職員に周知し、事故防止意識の向上を図った。 研修等を通し職員の事故防止意識が向上した。
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策	○個人情報の管理に係る意識を高め、個人情報の流出を未然に防止する。	①職員啓発資料や事例集を基に職員全員を対象とした職場研修を実施した。 ②単位制支援システムや業務サーバーの適正な活用ルールを周知徹底し、情報漏洩の防止に努めた。 ③携帯電話・ＵＳＢメモリ等個人情報に係る記録媒体の適正な取扱いを周知し、持ち出しの際の管理職による許可手続きの徹底を図った。 ④文書保存期間の確認を行い、紛失棄損を防止した。 研修等を通し職員の管理意識が向上した。
交通事故防止・交通法規の遵守	○交通事故、酒酔い運転、酒気帯び運転の未然防止、その他交通法規の遵守 ○事故、違反の際の報告義務の周知。	①職員啓発資料や事例集を基に交通事故防止を徹底した。また、事故の際の報告義務や方法についても確認した。 ②宴会等の実施の際に、職員同士で確認や声かけをする習慣を呼びかけた。 研修等を通し職員の事故防止意識が向上した。
業務執行体制の確保	○報告・連絡・相談体制を徹底し、気にかかることを互いに話せる風通しのよい職場づくりを進める。	①経験の浅い職員に対し、積極的な声かけを実施し、生徒指導や業務の抱え込み防止した。 ②職員間での情報の共有化を推進し、チェック体制の充実を図り、相互に協力して発見に努め、未然に事故を防止する意識の向上を図った。 ③業務の疑問については必ず解決するよう指示した。 上記の結果、報告・連絡・相談体制の充実が図れた。

会計事務等の適正執行	○私費会計及び現金の取扱いに係る事故の発生を未然に防止する。 ○部活動に係る部費、合宿等の徴収金に関する適正処理を徹底する	①会計執行の詳細なマニュアルを作成し、職員全員を対象とした職場研修を実施した。 ②私費執行手順を確認し、周知徹底を行った。 ③各部活動顧問に対しても適正な会計処理・管理の徹底を図った。 研修等を通し職員の事故防止意識が向上し、適切な会計処理ができた。
入学者選抜に係る事故防止	○入学者選抜の業務の遂行を適正に行い、不祥事を未然に防止する。	入学者選抜に関するマニュアルを職員全体で確認しチェック体制を充実させた。 シミュレーションなど実施に即した訓練を行い、適正な業務遂行に努めることで事故を防止できた。
履修指導に係る事故防止	○履修指導を適切に行い、必履修漏れ、単位数不足等を未然に防止する	生徒の年次進行に伴う履修状況を常に確認し、年次全体で情報を共有した。担任と準担任による複数での履修指導と年次の学習支援担当を中心にした点検により、事故防止に努めた。
部活動等における事故防止	○日頃から生徒の心身の健康チェックや設備用具の点検を行い、未然に事故を防止するとともに、緊急事態に対する対処法を身につける。	①消防署の方を講師として職員全員を対象とした救急救命講習を実施し、ＡＥＤ等の操作を含め救命処置の方法を確認した。 ②熱中症に係る職員の意識啓発を行い、予防や対処法を確認した。 講習等を通し職員の事故防止意識が向上した。
いじめ防止	○いじめを未然に防止する校内体制、いじめ事案が発生した場合の校内体制を確立する	①職員啓発資料や事例集を基に職員全員を対象とした職場研修を実施した。 ②生徒アンケートを実施するとともに、事案が発生した場合の対応手順を確認し、周知徹底を図った。 研修等を通し職員のいじめ防止の意識が向上し、生徒間のトラブルを初期段階で指導できた。
防災	○災害発生時における生徒の安全確保を図る。	①災害発生時の対応手順について職員全員を対象とした防災マニュアルの確認を実施した。 ②災害発生を想定した防災訓練を実施した。 研修・訓練等を通し職員の防災意識が向上した。

○　令和元年度不祥事ゼロプログラムの達成状況及び令和２年度に取り組むべき課題

（学校長意見）

さまざまな場面で事故防止・不祥事防止などの研修を実施し、事故防止・不祥事防止などに対する職員の意識の向上が見て取れた。令和２年度も継続して研修などの内容の充実を図り、不祥事ゼロプログラムを作成し、職員全員がそれぞれの項目を自身のことと認識するように取り組んでいく。